



私にとっての農伝

内城 萌子（保育科12回生）

私は、広島県の県北にある「^{みよし}三次教会」で19歳のクリスマスに早水巖牧師より受洗しました。

1965年4月、牧師の勧めで保育科に入学。全寮制であり、安心。家を出る決心をして上京しました。生きて行くために資格が欲しくて必死でした。クラスは18名、出身地はあちこち、北海道から九州です。11回生12名、13回生32名、2年間の共同生活の始まり。寮生活は初めてで、とても新鮮な思いでした。

山の上には、神学生、アジア学院の研修生、保育科生と大勢で、食堂はいつも賑やかでした。女子寮は樹木に囲まれ中央に浮輪を模った池があり（ストーン先生を記念して寮の名も浮輪荘）、芝桜が咲いていてまるで別世界の居心地でした。若い乙女たちは血気盛んでした。2年生の折、人数が増え、男子寮と女子寮が交換になり、引っ越しをしました。日曜日には指定された教会へ行きました。私は「生田教会（勝部武雄牧師）」でした。小田急線の読売ランド駅で下車。会堂は幼稚園のホールを借用。パイプ椅子を並べて礼拝を守りました。CS教師の古川力也兄、久恵姉をはじめ教会の方々との出会い。CSのご用をしました。牧師の厳しいご指導を頂いたこと、生徒達の家庭訪問など、思い出多き2年間の教会生活でした。2年生になると、幼稚園、施設等々見学と実習もあります。お弁当を持って出掛けます。実習記を書くのは大変でした。実習は保育の先生方の助言を頂いて何とか通過しましたが辛いことばかりでは無く、収穫感謝祭、男子寮のオープンハウス、恒例の修学旅行（キャラバン）など、卒業生のお家を訪問したり、楽しい経験もしました。また、神学生、研修生、保育科生のコーラス部があり、クリスマスの曲を歌いました。中でも、讚美歌2編219番“さやかに星はきらめき”は私の大好きな曲となり、練習は礼拝堂で、部の最終はノルトン宣教師のご自宅のピアノまでを借用しました。

2年の冬休み、盲腸炎で寮に残りました。食堂



保育奮闘中の筆者

のおばちゃんが、“おせち”を作ってくれました。もう1年ここで学びたいとの思いが強かったです。

私は奨学金を頂いていたので、都内の教会付属保育園への就職と決められていましたので、募集を見て、西多摩郡の五日市保育園を希望し採用が決まり、とても嬉しくて飛び上がりました。賀川豊彦先生の「雲柱社」の保育園です。引っ越しは農場の方に手伝って頂き大助かりでした。クラスメイトもそれぞれに行き先が決まり、南米のボリビアへ行った人も居ました。私は4歳児クラスの担任となり、25名の明るく健康な子ども達とやる気満々で保育をさせてもらいました。自然環境に恵まれていてお散歩し、探検隊と言ってはあちこちへ出掛けました。「キリスト教保育」と意気込んでいました。雲柱社の他園との研修もあり、学びや、交流も出来ました。しかし、時には仕事に息詰まり、山の上（農伝）にいらっしやる先生を訪ね、またシオン幼稚園を訪ねては、先輩方の笑顔とお姿を見て元気を頂き勇気を与えられました。この保育園は2年で転職をしましたが、その後も保育に携わり、結婚後、3年間育児に専念しましたが今日まで、ズーっと長い間保育に携わることが出来ている事は不思議な思いです。

多くの方から支えて頂いています。保育科の同窓会に出る度に生きる力となっていました。家族も楽しみにしていました。子供達を覚えて下さって感謝でした。今でも、神学校の入学式、卒業式に参加する度心がワクワクします。礼拝堂での賛美は聖霊が満ちています。信仰者の姿は使命に燃えています。今日ある自分は農伝で過ごした日々が心に根付いているからだだと自負しています。現在、斎藤宏牧師、潤ご夫妻が24年前に“家族教会”として開所された葛飾区の水元教会の会員です。私が農伝に来られたのは神様のお導きと信じます。神様の恵みに応えたいと切に願っています。

「生きているのは、もはやわたしではありません、キリストがわたしの内に生きておられるのです」（ガラテヤの信徒への手紙2章20節）

栗畑から新スポットへ、夢の実現に向けて！



後援会だより110号で、急激に枯れ現在は数本を残すのみとなってしまった栗畑の再生についてお伝えをしましたが、今回は、再生途上現状の栗畑とその先にある夢について計画を進めている「農場・校地管理運営委員会」にレポート頂きました。どうぞこの計画の実現に向けてボランティア参加をお待ちしています。（後援会）



ご紹介の「**農場・校地管理運営委員会**」は、校地全域にわたる有効活用、特に第一優先として栗畑の再生を図るべく思いに賛同して頂いた皆さんで構成する委員会を発足し、栗畑再生計画を話し合い、具体活動を進めています。

再生の骨子として、寮側から見て、左傾斜面の部分をブルベリーや柑橘類の畑に、右側平坦地を低木の栗の木、またはその他果樹の畑とすること、と計画しています。

栗畑から、多くの果樹がたわわに実る果樹園へ再生し、外周円又は8の字の小道を作り、果樹と果樹の間を歩き、子ども達が走り回れる新スポットとして従来の栗拾い、果物狩り、ハイキングなど多くの教育や遊びの場として蘇ることを願っています。この夢の実現へ向けて、まず、枯れた栗の木や自生雑木孟宗竹の伐採と処理を運営委員有志、校長、教師、学生、重機つき近隣支援者など決して多くない方々ですが、強力な支えによって長い時間を掛け整理されつつあります。



（一斉に枯れた栗の木）

この春からは学生も毎週木曜日の、コミュニティワークの時間に栗畑再生の為の時間として励んでいます。これから更に整地し、果樹の植え付け、周回道路（約300m）造りと除草シートの施工、篠竹の根絶と繰り返しの除草等々、長い時間が掛かります。

農伝の校地は、農伝及びシオン幼稚園の教育の現場であると共に農伝をご支援頂くみな様の場です。この恵まれた自然の環境を守り、管理する事が、『土に仕える』者としての役割でもあります。委員会と学生が一体となり、明日への素晴らしい夢の実現へ確実なものとする為に歩み続けています。農伝を支援して頂いている皆様も、どうぞこの新スポットに、皆様の思いをお寄せ下さい。また実現のためにボランティアにご参加下さい。

「農場・校地管理運営委員会」沼田弘行



栗畑の現状（ここまで整備されて来ました）

予告掲示板

♪ 2019年2月23日(土)「農伝支援コンサート」を計画しています。♪

恒例となりました、ムジカ・フェリチタの皆さんと、まぶね教会のご協力を頂き、珍しいバロック古楽器によるコンサートを計画しています。是非ご予約を頂き、お誘いあわせて参加頂きたくご案内致します。素敵なコンサートになるよう準備をすすめています。どうぞご期待下さい。

♪ 時期：2月23日(土) 午後 ♪ 開催場所 日本基督教団まぶね教会
後援会より

農伝グッズのご案内
ご注文をお待ちしています



農伝風景入りカード



子ども用カード



大人用カード



竹敷物 300円



すすたけ
煤竹

1200円

ペーパーナイフ

- ・農伝オリジナルクリスマスカードは如何ですか。(カードは一例で、全てはがきサイズ)
- ・プレゼント用グッズも色々揃えています。
- ・お電話でご注文下さい 042-735-5775 (学校事務室)

「愛実の会」「いこいの家」「農村伝道神学校」の活動に捧げられました。カード(24種)の一例です。

(作者 山田翠)



400円



70 記念陶器
200円～



400円



呼び子笛 (竹材)
300円



丸木の十字架
400円



ドングリけん玉
400円

2018年度 農村伝道神学校後援会会計報告

2018年9月1日～10月31日 () 内の数字は回数で、金額はその合計です。

後援会献金 (団体)	太一・男・結子 3,000	本田 栄一 50,000	熊取教会 10,000	室町教会 5,000	長谷川吉男 3,000
	大谷 遼子 10,000	松浦 克己 3,000	久米田教会 3,000	守谷伝道所 8,000	東岡 山治 5,000
希望ヶ丘教会 10,000	加藤勝彦・千鶴子 5,000	宗方利行・広美 2,000	桑名教会 23,570	山口信愛教会 14,050	深澤 正勲 2,000
埼玉和光教会 50,000	川谷 恵子 5,000	保田 茂 6,000(2)	小石川明星教会 20,000	横浜ニツ橋教会 16,700	本多 明美 3,000
三・一教会 17,100(2)	河原田美哉子 5,000	ロバート&圭子ウイットマー 10,000	埼玉和光教会 15,000	洛南教会 5,000	松本真理子 10,000
島村教会 10,000	菅野 豊子 10,000	マー 10,000	三本木教会 5,000		三宅 宣幸 5,000
千葉教会 30,000	菊地 泰 3,000	渡辺 正男 10,000	山谷兄弟の家伝道所 3,000	合計44件	宮本 旻祐 5,000
鶴川シオン幼稚園クローバーの会 30,000	小泉 晴子 3,000		金額 659,703	記念日他献金 (個人)	村井 道子 5,000
那須塩原教会 10,000	小手川 到 3,000	合計37件	信濃町教会 100,000	赤荻るみ子 5,000	森岡 恵子 5,000
日本基督教団千葉支区婦人部 10,000	後藤美紀子 5,000	金額 312,000	信濃村教会 15,000(2)	浦部 昭一 3,000	柳田 雅江 100,000
日本基督教団中部教区三重地区 5,000	小林 則義 5,000	記念日他献金 (団体)	下ノ橋教会 10,000	大谷 遼子 10,000	山本 一成 10,000
若松浜ノ町教会 5,000	近藤章・末子 5,000	愛川伝道所 5,000	新生釜石教会 5,000	小笠原一英 10,000	渡辺 重義 5,000
	鷺 美恵子 5,000	秋南教会 10,000	新丸子教会 5,000	清田 勝義 2,000	匿名 100,000
	佐々木英之助・和子 3,000	飯塚教会 2,000	仙台北三番丁教会 20,000	小笠原一英 10,000	合計28件
	三宮 千枝 3,000	生田教会 39,000	善通寺教会 5,000	清田 勝義 2,000	金額 353,000
合計13件	高森 茂光 10,000	池袋教会 40,000	玉島教会 5,000	小笠原一英 10,000	ひとつぶ献金
金額 177,100	田中 晴純 10,000	いずみ平安教会 6,158	茅ヶ崎教会 13,375	斎藤 誠爾 20,000	
後援会献金 (個人)	月本 昭男 5,000	稲城教会 10,000	鶴川教会 30,000	鷺 美恵子 5,000	荻窪教会 38,800
秋保美保子 5,000	鶴崎 洋子 5,000	扇町教会 14,000	名古屋中央教会 20,000	田井野 勝 3,000	上大岡教会 12,600
浅野 直人 5,000	八田満千子 10,000	大塚平安教会 10,000	野方町教会 20,000	高島 昭子 2,000	鶴川北教会 50,000
池田 伯 10,000	林伸吉・誠子 5,000	小田原教会 50,150	八戸北伝道所 8,700	高橋とも子 10,000	日野台教会 9,200
井上したふ 3,000	原田 和子 5,000	鎌倉恩寵教会 5,000	東梅田教会 20,000	津村有紀子 5,000	中江 禮子 5,000
太澤 錦一 50,000	平賀敏和・敏子 5,000	上大岡教会 10,000	日野台教会 20,000	百人町教会 5,000	中山 昇 10,000
	福島 一夫 20,000	金城教会 5,000	日野台教会 20,000	広島南部教会 3,000	合計4件
	古川 力也 10,000		野方町教会 20,000	藤沢教会 2,000	金額 110,600

事務局だより

◇農村伝道神学校は創立70周年を迎えています。卒業生の方々の各地でのお働きに今更ながら頭が下がります。

◇1 ページには保育科卒業生である内城さんが原稿をお寄せくださいました。これからも学校をお支え下さい。

◇2 ページには栗林等の農場、校地の状況とこれからのについて、沼田さんが詳しく報告されています。皆様のお力もお借りして、農場、校地が元気に活性化していきますようにと心から願います。

◇10月20日(土曜日)、秋晴れのさわやかな日に、農村伝道神学校オープンキャンパス「農伝デー」がにぎやかに開催されました。神学生のポスティングのおかげで、50年以上近所にお住まいにもかかわらず、初めて訪れてくださった方や、懐かしい方々、入学を考えている人たち等々、たくさんの方が来てくださいました。

神学校の創立70周年にあたり、ロブさん(ロバート・ウイットマー校長)の「農村伝道の原点」の講演に聞き入りました。その後、「お昼に美味しいインドカレーや今回初めて登場の「五平餅」等を頂きながら語り合い、とても楽しい一日となりました。後援会のグッズ販売も今まで一番の大盛況でした。神学生の上杉理絵さんたちが作ってくれた爽やかでとても良い香りの“野草茶”「ジーンズガーデンティー」も好評でした。11月は近隣の教会でのバザーに農伝グッズの品々をはじめ、このお茶や農伝で採れる銀杏等を携えて参加させて頂きますので宜しくお願い致します。クリスマスに向けて、カードやプレゼントとして農伝グッズのご注文もお待ちしています。◇引き続き農伝をお支え下さいますようお願い致します。どうぞ良いクリスマスでありますように。(実務委員 三宮千枝)



2018年度後援会会計報告

2018年4月1日～2018年10月31日現在

献金区分	収入 (献金・他)		前年度同期		前年同期比 (%)
	2018年度(4月～10月)		件数	金額(円)	
後援会費 (団体)	27	655,642	21	505,800	130
〃 (個人)	146	1,561,500	127	1,783,200	88
記念日他献金 (団体)	55	745,203	61	845,223	88
〃 (個人)	115	1,038,358	108	603,500	172
ひとつぶ献金 (団体)	16	637,200	19	694,000	92
グッズ		136,000		115,050	118
合計	359	4,773,903	336	4,546,773	105

発行 農村伝道神学校後援会
 会長 島しづ子
 事務局長 古川力也
 〒195-0063 東京都町田市野津田町2024
 TEL 042-735-5775 FAX 042-735-5711
 E-メール: noden@pony.ocn.ne.jp
 ホームページ:
<http://www.noden.server-shared.com>
 郵便振替番号 00120-6-24418